

これから
地域格差の
ない
除排雪に
全力!



具体的な
政策実現目指す。

たか はし 札幌市議会議員
高橋かつとも
北区 政務調査だより

■発行所/札幌市議会議員 高橋克朋 政務調査室
〒001-0908 札幌市北区新琴似8条5丁目1
TEL. (011) 761-2221 FAX. (011) 763-8977
■ホームページ <http://www.katsutomo.com/>
■E-mail: k-tomo@orion.ocn.ne.jp ■発行日/2018年1月22日(月)

高橋かつとも プロフィール
昭和40年5月11日、札幌市北区新琴似生まれ(52歳)。光陽中学校、北海道工業高校、国士舘大学体育学部卒。平成7年、札幌市議会議員に初当選(連続6回当選)。平成25年4月～27年5月、第30代札幌市議会議員。現在、建設委員会、冬季五輪招致・スポーツ振興調査特別委員会に所属。



ドイツ・ミュンヘン市の姉妹都市提携45周年で来日したクリスティーナ・フランク議員と



地域のイベントには積極的に参加



北海道マラソン8回目の完走

ごあいさつ

皆さん、こんにちは。日頃より大変お世話になっております。
平成7年の初当選から早いもので議員生活23年の歳月を重ねました。現在は建設委員会に所属しており、雪対策を所管する委員会でもあります。そこで、昨年11月に発表された今年度の雪対策予算ならびに事業概要について報告させていただきます。
今年度は当初予算で初めて200億円を超える大型予算となっております。

り、除排雪問題は毎年、市民のニーズが高く、その要望に応えていかなければなりません。
これからも地域格差のない除排雪にしっかりと取り組んでまいります。今後ともより一層のご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

札幌市議会議員・日台友好議員連盟会長 **高橋 克朋**

地方創生の推進へ
プロジェクトで行政視察

地域に密着した具体的で効率的な地方創生を推進するために自民党議員会に設置された3つのプロジェクトチーム(観光振興・スポーツ振興・防災)の1つの「教育・スポーツプロジェクトチーム」メンバーの私は、昨年11月20日～22日までの3日間、行政視察を行いました。平成23年に国の「スポーツ基本法」の制定を受け先進的に取り組む、鹿児島市スポーツ推進計画や、大分県教育情報化プラン2016では、「生涯にわたる力と意欲を高める『教育県大分』の創造」を基本的理念を掲げる取り組みについて説明を受け、今後の札幌市の教育・スポーツ環境の充実に向け参考にしていきたいと思っております。



大分県、教育委員会で意見交換

鹿児島市役所前で

今年度除雪予算と主な事業概要

除雪費内訳(単位:百万円)

今年度除雪予算と主な事業概要				除雪費内訳(単位:百万円)			
作業種目		補正後予算	対前年比	作業種目		補正後予算	対前年比
道路除雪費	車道除雪	3,036	1.07	ロードヒーティング	1,947	1.15	
	歩道除雪	637	1.03	流雪溝・融雪槽	919	1.05	
	運搬排雪	5,648	1.02	冬季道路情報システム	135	0.94	
	附帯除雪	608	1.03	除雪機械(※)	1,342	1.04	
	パートナーシップ排雪	1,943	1.08	融雪施設設置資金貸付金	65	0.96	
	除雪センター	837	1.06	冬のみちづくりプラン	69	1.21	
	凍結路面対策	748	1.02	冬みち地域連携事業	56	1.02	
	雪堆積場	2,187	1.01	その他	5	1.00	
	市民助成トラック	178	0.78	小計	4,539	1.09	
	その他	18	1.00	除雪費	20,378	1.05	
小計	15,840	1.04					

※平成29年度の除雪機械には、平成28年度からの繰越額423百万円を含む 注1.平成29年2定補正額271百万円(労務単価等上昇への対応、5月23日議決) 注2.四捨五入の関係で合計額は一致しない。

項目	内容	
除雪体制	標準作業期間	11月1日から3月31日
	除雪センター開設期間	12月1日から3月20日
車道除雪	・道路管理延長5,514kmのうち除雪計画延長5,426km【10km増】	
歩道除雪	・歩道管理延長4,039km(幅員2m以上)のうち除雪計画延長3,025km【7km増】	
運搬排雪	・幹線道路などの排雪延長1,376km【1km増】このうち、排雪量抑制延長739km【50km増】※冬季アジア大会路線控除分戻入 ・通学路の排雪延長269km【増減なし】 ・除雪パートナーシップ制度に伴う幅員10m以上の排雪延長497km【9km減】 ・渋滞解消のため主要な交差点の排雪255箇所【増減なし】 ・見通し改善のための交差点排雪16,000箇所【増減なし】	
除雪パートナーシップ制度	・地域からの申請による除雪パートナーシップ制度利用延長2,032km【2km減】 (申請が12月からのため昨年度申請延長を計画値として設定)	
凍結路面対策	・幹線、バス路線などの凍結防止剤の散布延長719km【2km増】 このうち、タカラッシュ対応の散布延長268km【20km増】 ・公共施設周辺の歩道に凍結防止剤、滑り止材の散布延長311km【4km増】 ・歩行者用砂箱の設置1,214箇所【52箇所増】	
雪堆積場	・全体:73箇所【2箇所減】、計画搬入量1,932万㎡【2万㎡増】(内訳)・一般用:31箇所(民間車両受入可) ※12月1日(5箇所)より段階的に開設:市専用:42箇所	
市民助成トラック	・地域からの申請による市民助成トラック制度利用延長286km【6km増】 (申請が12月からのため昨年度申請延長を計画値として設定)	
雪対策施設	・流雪溝:8施設(流雪溝延長:39km) ・融雪槽等:8施設(日最大雪処理能力:35,300㎡/日) ・地域密着型雪処理施設:3施設(日最大雪処理能力:3,000㎡/日)	
広報活動	・広報さっぽろによる情報発信(雪対策に関する特集、冬のくらしガイド) ・札幌ゆきだるまプロジェクトの推進	
協働	・小型除雪機の貸出し:26件【6件増】(内訳)・1か月以内:6件・1シーズン:20件	

※【】はH28当初との比較